### ゆざわジオパーク ジオサイト案内書 1







院内石採石場跡から見た院内カルデラ



いんない

いんないぎんざん

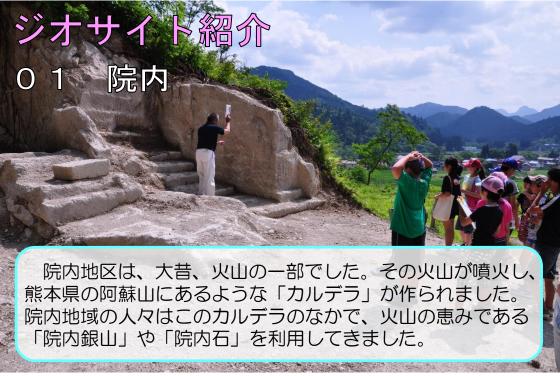
# 院内/院内銀山

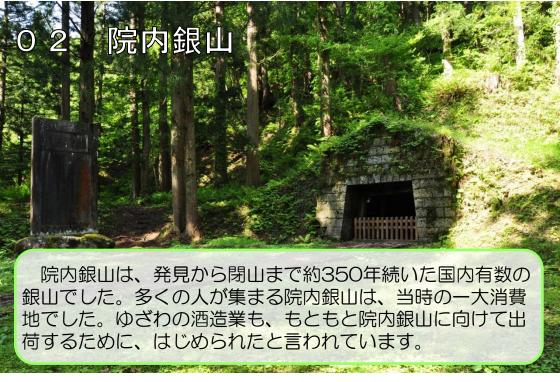
ジオサイト01

ジオサイト02

## カルデラとともに生きる

湯沢市ジオパーク推進協議会





### 院内カルデラ





(3) 陥没



(4) 3回目の噴火



いんないいしさいせきじょうあと

### ②院内石採石場跡



上:見学場所の整備は地元で行っている 下:切诵しの入り口も見ることができる



院内地区を少し高いところ から見てみると、円形にくぼ んだ地形になっていることが わかります。

火山が噴火したとき、地下 にあるマグマや岩石、ガスな どが噴き出します。そうする と、内部が空洞になり、火山 自体の重さに耐えきれなく なって、山が崩れて丸いくぼ みができることがあります。 これをカルデラと呼びます。

院内は、直径約6kmの力 ルデラだと考えられています。

院内凝灰岩は、カルデラの 底に降り積もった火山灰がか たまった岩石です。江戸時代 の頃から、「院内石」と呼ば れ、石材として用いられてき ました。

現在は、安い石材が輸入さ れ、需要が減ってきたため、 新たに石を採ることはほとん どありません。

しかし、現役の採石場では なくなったことで、見学場所 として利用できるようになり ました。北向(きたむかい) の採石場の跡地は、地元の人 たちによって、見学できるよ うに整備されています。

※切通し(石を運び出していた 通り道)の内部は、落石の危険 があるため、入ることができま せん。

#### いわいどうどうくついせき

### 岩井堂洞窟



遺跡の一部は、小さな祠として利用

岩井堂洞窟遺跡は、縄文時代 から弥生時代にかけて、住居と して利用されていた遺跡で、国 の史跡です。

洞窟の岩石は、院内石と同じ 性質の凝灰岩で、比較的やわら かいため、雄物川の流れで浸食 され洞窟ができました。

#### いんない けいかん 院内の景観



左下:院内石の倉庫

院内のまちなかでは、 院内石で作られた塀や倉庫、 階段などを見ることができ ます。また、旧・院内尋常 高等小学校の土台にも使わ れています。

また、院内は、旧・羽州 街道沿いにあり、歴史ある 町の雰囲気を楽しめます。

#### その他のみどころ



湯ノ沢温泉



院内関所跡



愛宕神社



コロリ地蔵

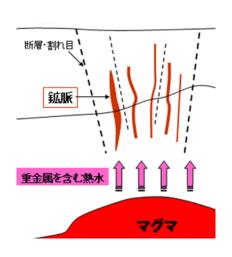
# ①院内銀山の鉱脈と歴史



院内銀山が発見された時期は定かではありませんが、1600年前後だと言われています。江戸時代の一時期、日本一の採掘量を誇ったほど、大きな銀山でした。

院内銀山は、盛衰を繰り返しながら、1954(昭和29)年に、 鉱山をめぐる経済状況が悪化したため、閉山になりました。現在 院内銀山の史跡のいくつかが文化財として保存・管理されており、 見学することができます。

院内銀山の鉱脈は、院内のカルデラを作ったものと同じ時代(約800~600万年前)の火山活動によって、作られました。重金属を含む熱水が、断層や割れ目に沿って上昇し、圧力と温度の低下によって、熱水のなかに含まれていた鉱物が結晶化したものだと考えられています。



#### いんないぎんざんしせき

# ②院内銀山史跡

ここからは院内銀山の史跡のなかで、見学のための整備が行われている場所をご紹介いたします。

かなやまじんじゃ

### 〇金山神社

院内銀山の守り神として、 銀山町の人達だけでなく、佐竹 藩からも大事にされました。

佐竹藩では、藩の経済をうる おすために、積極的に鉱山経営 を行いました。

院内銀山では、最盛期の 1800年代前半に、歴代の藩主 から金灯ろうや書画、狛犬など、 たくさんの物が奉納されました。

みゆきこう

### 〇御幸坑

御幸坑は、もともと「五番坑」と呼ばれた鉱山の入り口でした。ほかにも坑口はありましたが、水抜きや空気の通り口として利用されていたため、基本的に人が出入りするのはここだけでした。

1881(明治14)年に、明治天皇が東北地方をご巡幸された際、五番坑にご入坑なさいました。その後、「御幸坑」に改名されました。



二:金山神社 外観

下:拝殿にも複雑な装飾が施されている





御幸坑見学中のようす ※中には入れません

### !!!注意!!!

院内銀山史跡周辺では、毎年、7月 末から8月の終わりにかけて、「ツナギ」と呼ばれているアブの仲間が大量 に発生します。

かまれると非常に痛く肌の弱い人は 腫れてしまうので、その時期には見学 に行かない方が無難です。

### 〇共塟墓地



くずれかけた墓所も多い。足元注意

#### 院内銀川最大の墓地で、約500 基の墓石があります。土盛りや自然 石、鉱石などを墓石にしたものもあ ります。

まれに自分の祖先の墓を探しに やってくる方もいます。

### いじんかんあと



異人館の建物はなく、土台のみが残る

明治時代、政策上重要な鉱山の再 開発と近代化を進める際、西洋式の 技術を取り入れるため、ドイツなど から技術者を招きました。

院内銀山には、5人のドイツ人技 師が派遣されていました。彼らの住 居は、当時としては珍しい洋式だっ たため、「異人館」と呼ばれていま した。



いんないぎんざんいじんかん

### 院内銀山異人館

「日本一」の銀山だった頃へタイムスリップ!



院内銀山異人館 外観

左:展示室(2F) 下:ビデオ閲覧(1F)



開館時間:9時~16時30分 休館日: 年末年始 • 月曜日 所在地:上院内字小沢115 TEL/FAX:

0183-52-5143 入館料:大人320円 中学生以下210円

無料駐車場有、院内駅に併設

院内銀山異人館は、銀山にあった異人館を再現し て作られた、JR院内駅に併設の資料館です。

1階では、院内銀山の歴史についてのビデオを見 ることができます。2階には、院内銀山が栄えてい た当時の資料や坑道の再現ジオラマが展示されてい ます。

また、岩井堂洞窟から出土した土器や当時の生活 のようすを再現されたジオラマもあります。

# 案内図

#### 院内 ジオサイト01



#### 院内銀山 ジオサイト02

